

留 学 報 告 書

記入日:2015 年 8 月 21 日



所属学部／研究科・学科／専攻	文学部文学科文芸メディア専攻
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リヨン第三大学 現地言語: Université Jean Moulin Lyon 3
留学期間	2014 年8月～2015 年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	言語学部
帰国年月日	2015 年8月6日
明治大学卒業予定年	2017 年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9 月上旬～12 月下旬 2 学期:1 月下旬～4 月下旬
学生数	26,000 人
創立年	1973 年

留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	円	備考
授業料	685	円	SIM、スポーツ施設使用料(6 月登録)
宿舍費	3,243	円	399(寮費)×11-174.25(CAF)×9+手続き等
食費	1,100	円	
図書費	36	円	DELTA のテキスト
学用品費		円	
教養娯楽費	210	円	映画等の入場料、DELTA
被服費	200	円	
医療費	40	円	
保険費	213	89,170 円	形態: 仏社会保険、明治海外保険
渡航旅費		200,000 円	
雑費	350	円	
その他	338	円	TCL の年間定期、カルトジュヌヌ
その他	1,600	円	フランスのほとんどの都市を旅行しました
合計		1,600,000 円	全合計

渡航関連

渡航経路: 成田—CDG 空港 Gare de Lyon-Partdieu (CDG—Partdieu の直通 TGV もあります)

渡航費用

チケットの種類	オープンチケット
往路	_____
復路	_____
合計	200,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

学生生活サービス機関 CROUS の寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 _____)

3) 住居を探した方法:

大学の専用サイトを通じて。CROUS、家賃 400€程度を希望しました。

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

サイトがオープンすると同時に申し込み、希望通りの物件になりました。外国人留学生も多い大きな CROUS 寮で、CAF (住宅補助) や退居時の保証金の海外送金などの手続きはスムーズでした。電子レンジはありませんでしたが、キッチンとトイレ付の部屋です。私は8月中に入居できましたが、通常は9月1日以降しか入居できないようです。渡航後、前述のサイトに表示される書類を記入して送信すると、帰国時期に保証金が返ってきます。CAF (住宅補助) はアカウントを取得した月から支給のカウントとなるようなので、なるべく早く手続きを始めた方が良いでしょう。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった
 利用した: フランスは医薬分業が発達しているので、病気や怪我の場合はまず先に薬局に行くようです。

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

大学の国際センター、現地の友人など

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

まだ寮に到着する前、大きな荷物を持ちながら治安の悪い地域を歩き、携帯を盗まれました。すぐにフランスに来る親戚に代替機を持ってきてもらいました。忙しかったので特に盗難届は出しませんでした。保険のために必要なケースもあるそうです。また不正利用され、何十万の請求が実家に行ったという話も聞きました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

SFR で本体 (19€) を購入し、smsと月2時間までの通話というプランを virgin で契約しました。スマートフォンは機内モードに設定し、大学や寮など wifi 環境があるところで使用していました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本で作ったシティバンクの口座から現金を引き出し、クレジットカードも併用していました。学生証発行のために全員現地の銀行口座も開設する必要があります。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

包丁、まな板、マスク

進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
58 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 33 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Cours initiation à la culture française	フランス文化
科目設置学部・研究科	留学生必修科目
履修期間	前後期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	CM
授業時間数	1週間に60分が1回
担当教授	
授業内容	フランスの歴史、政治、大衆文化、社会など
試験・課題など	中間試験は 30 問、期末試験は 100 問のマークシート式
感想を自由記入	試験ではかなり細かい知識が問われるので、配布されたプリントを隅々まで暗記しておく必要がある。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Français langue étrangère	フランス語
科目設置学部・研究科	留学生必修科目
履修期間	前後期
単位数	10
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TD
授業時間数	1週間に 120 分が1回
担当教授	
授業内容	フランス語文法
試験・課題など	個人発表と小テスト、中間、期末試験で成績がつけられる
感想を自由記入	授業開始前にクラス分けテストがあり、クラスによって授業で扱う内容が大きく異なる。私のクラスは文法のみ扱っていたが、苦手だったので良い機会だったと思う。宿題や復習量は膨大でついていくのがやっとなかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Langue et societe	言語と社会
科目設置学部・研究科	
履修期間	前後期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	CM
授業時間数	1週間に60分が1回
担当教授	
授業内容	前期は日本の社会問題からみる「生き辛さ」について 後期は日本の政治制度、政治問題について
試験・課題など	中間、期末試験
感想を自由記入	テストの一部では日本語での解答が認められたが、採点は非常に厳しい。 社会的な視点で、日本を外から見るという目的にぴったりだった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Culture Visuelle Asiatique	アジアの視覚文化
科目設置学部・研究科	
履修期間	S5,S2
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	CM
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	
授業内容	S5ではヴィジュアル系、アイドルなど主に日本を中心とした視覚文化 S2では隔週で日本美術史と香港の映画史について
試験・課題など	中間、期末試験
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Version	仏日翻訳
科目設置学部・研究科	
履修期間	S3,S4,S5,S6
単位数	8
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TD
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	
授業内容	二年生では易しい内容の例文を、三年生では経済や社会的な内容の文を扱った
試験・課題など	中間、期末試験 毎週 DM という課題があり、成績に加味される
感想を自由記入	文の構造をつかむということ

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Theme	日仏翻訳
科目設置学部・研究科	
履修期間	S3,S4,S5,S6
単位数	8
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	TD
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	
授業内容	中間、期末試験 DM も成績に加味される
試験・課題など	
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Litterature Japonaise		日本文学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	S1,S2,S5,S6		
単位数	9		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	CM		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授			
授業内容	一年生は古事記から安土桃山までの歴史とそれに関わる文学 三年生は「刺青」「山月記」のテキストを扱った		
試験・課題など	中間、期末試験		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Histoire Culturelle		文化史	
科目設置学部・研究科			
履修期間	S2		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	CM		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授			
授業内容	宗教、住居などの文化や就活、ニートなどの現代社会、黄色人種差別の歴史など		
試験・課題など	中間、期末試験		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Langue et affaire		言語とビジネス	
科目設置学部・研究科			
履修期間	S6		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態			
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授			
授業内容	ホンダなどの有名企業の創立者の歴史、高齢化社会とビジネスなど		
試験・課題など	中間、期末試験		
感想を自由記入			

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2013年 1月～3月	
4月～7月	短期研修応募
8月～9月	リヨンカトリック大学への語学研修
10月～12月	留学説明会 志願書提出、選考
2014年 1月～3月	留学内定者説明会 Campus France 登録 TCF 受験
4月～7月	Visa 申請 留学先大学サイト登録(オリエンテーション、保険、寮など) 保険申し込み JASSO 奨学金応募 DELF 受験
8月～9月	渡航 オリエンテーション 学生証発行、銀行開設などの手続き 授業開始
10月～12月	OFFI CAF 申請 中間試験 Vacance de la Toussaint 期末試験 Vaceance du Noel
2015年 1月～3月	後期開始 Vacance d'hiver 中間試験
4月～7月	期末試験 Vacance du printemps DELF 受験 退居手続き(銀行、携帯解約など)
8月～9月	帰国
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	入学前から、大学生の間に留学をしたいと思っていました。高校の時から第一外国語がフランス語であり、フランスに魅力を感じていたため、国で迷うことはありませんでした。ヨーロッパは特に学生に対する優遇が多く、奨学金を利用できたり今後の進路に活かせることから、大学二年生のタイミングで出発しようと決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学が決まってから、あらゆることに積極的に挑戦しようと心がけていました。具体的にはボランティアやインターン、いろんな種類のバイトをしたり、国内旅行をしたり忙しくしていました。それらは渡航後の行動力やコミュニケーション力に結び付いたと思います。しておけば良かったということは、ドラマや映画を通して日常会話に使われる言葉を知っておけば良かったということ、「移民」についてもっと深く学んでおけば良かったということ、1990年代の日本史について理解を深めていれば良かったということです。
この留学先を選んだ理由	前年にリヨンカトリック大学の短期研修に参加していて、リヨンという街が大好きであり土地勘もあったこと、学生の2割が留学生である国際大学であること、日本語学科があり、日本に興味を持っている学生と交流でき、互いに教え合えたり、一年に終わらない関係が築けるのではないかと期待したこと。文芸メディア専攻として、リヨン第三大学で日本を外から考えたいと思ったこと。
大学・学生の雰囲気	様々な言語が飛び交う国際大学。言語学部には多くの専門が存在し、日本語学科にもたくさんの方が在籍しています。日本人留学生も多くいます。
寮の雰囲気	丘の上の広大な土地の寮に住んでいました。中は団地のようになっていて7つの建物があり、部屋の設備が異なっています。私はシャワーとキッチン付きの部屋でしたが、それらが共同の部屋もあります。音楽室や卓球室など設備も充実していて、毎日イベントを開催しています。留学生も多く、学外で交流できるのは嬉しかったです。
交友関係	オリエンテーション2日目に日本語学科の一年生の前で自己紹介する機会があり、授業開始前から名前を覚えきれないほどのフランス人学生と交流できました。高学年になると日本に留学経験があったりして、流暢な日本語を話す学生もいました。友人たちとはピクニックに行ったり、テスト前にノートを貸してもらったりもしました。学外にもフランスと日本を結ぶ出会いの機会が多くあり、様々な年代層の人と交流ができました。また道を尋ねたことがきっかけで仲良くなったり、卓球の授業などで日本語学科以外にも友達を作ることができました。
困ったこと、大変だったこと	銀行とのトラブルがとにかく大変でした。口座開設時、住宅保険に加入していたようで、債務者になっているトラブルがありました。銀行の受付の人や周りのフランス人の友人の大丈夫という言葉にも関わらず、電話したり、本社に行ったりして最終的に150€ほどを支払い、解決に3か月要しました。人を頼ることも留学に必要なことであり、また私たちもそうであるように、フランス人だからといって全ての事務手続きに精通しているわけではないことは教訓でした。
学習内容・勉強について	日本を外から見ようと、日本語学科の授業を多く履修していました。文脈がつかみやすかったのは良かったです。日本では扱わないような歴史事件(日本赤軍など)や沖縄、福島の問題にも追究しており、社会的な内容が多く、非常に興味深かったです。しかし試験では論理的な記述の仕方を求められたり、苦戦しました。
課題・試験について	TDの授業では毎週課題が課されました。特にFLEの課題の量は膨大で、授業期間はほとんど個人的なDELFLの勉強などをする暇はありませんでした。期末試験前は寮の友人に頼み込み、つきっきりで全教科のまとめや復習をお願いしていました。結果、58単位を取得することができ、目標通りディプロムが認められ、とても嬉しかったです。
大学外の活動について	言語カフェで「日本」が月2回開催されるので、よく参加していました。またエスパスリオンジャポンのロビーやイベントにも行きました。寮の料理レッスンや卓球大会などにも参加していました。
留学を志す人へ	全てを学びにしようという貪欲さ。食事や電車に乗ることも全てに学びの要素がある。留学では特にそうです。またたくさんの人と交流することで、フランスの現代社会が見えてきます。また日本の美しい伝統文化も大切ですが、日本の戦史、あるいは現代史などの暗い部分もよく知っておくべきだと思いました。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	銀行等 手続き		授業			
	授業		授業	授業	授業	外出	
午後	授業	授業	授業			外出	美術館
	授業		授業	授業	買い物		
夕刻	自習	スポーツ	授業	授業	自習		自習
夜	自習	スポーツ	交流会				自習